

資料に親しむ会 令和4年度第1回

「明治初期の御所周辺」

京都府立京都学・歴彩館職員が「明治初期の御所周辺」を、下記のとおり開催しました。

記

■ 日 時 令和4年4月12日（火）【1回目】午後1時50分～2時50分
【2回目】午後3時15分～4時10分

■ 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 小ホール

■ 参加者数 【1回目】72名 【2回目】25名

■ 内 容 ①明治天皇東幸後、京都御苑の基礎ができるまでの「大内保存事業」、
②明治初期、御所など現在の京都御苑エリアで開催された「京都博覧会」について、行政文書「大内保存一件」、明治初期の地図、京都博覧会場図、新聞記事などを利用しながら紹介した。

■ 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）

- ・ 京都に長く住みながら初めて知ることが多かった。
- ・ 当時の史料に基づいての説明がよかった。
- ・ 博覧会の話が面白かった。
- ・ 公家町が明治になってどのように変わっていったか興味深かった。
- ・ 京都衰退後の京都人の頑張りが素晴らしいと思った。

（講座の様子）

